

カリキュラムマップ (スポーツ教育専攻)

スポーツ教育専攻	1 年				2 年				3 年				4 年			
	前期	DP	後期	DP	前期	DP	後期	DP	前期	DP	後期	DP	前期	DP	後期	DP
基礎 教育 科目	思考力の養成	情報処理法	①	情報活用法 統計分析法	①				問題解決法	①②	創造思考法	①				
	表現力の養成	英語 I (基礎) 日本語 I (読解、分析) 日本語 II (作文、論文)	① ① ①	英語 II (応用) 日本語 III (発表、討論)	① ①	英語 III (実践)	①									
	人間力の養成	自己管理と社会規範 地域活動と社会貢献	①② ①②	他者理解と信頼関係	①②	チームワークとリーダーシップ	①④									
	社会力の養成	基礎ゼミ I	①	基礎ゼミ II	①	総合ゼミ I	①	総合ゼミ II	①	キャリアプランニング I	①	キャリアプランニング II	①			
	人間の理解	心理と行動 健康と運動	① ①					歴史と文化	①②						生命と倫理	①
	社会の理解	社会と憲法	①②			政治と行政 経済と政策	①② ①								自然と環境	①
	基幹科目	人間形成論 心理学概論 教育学概論(中・高)	① ①② ①②	対人関係論 道徳教育論 教育心理学 特別支援教育論 教育行政学(幼・小・中・高) 教職概論(中・高)	① ①② ①②③ ①②③ ④ ②③											
専門 教育 科目	展開科目		体育実技 I 体育実技 VI 体育原理	③ ③ ②④	体育実技 II 体育実技 III 体育心理学 体育社会学 生理学・運動生理学 教育課程論(中・高) コーチング論 健康管理論	③ ③ ②③ ①③ ③⑤ ② ③ ③⑤	体育実技 IV 体育実技 V 体育実技 VII 運動学・運動方法学 体育経営管理学 ② 道徳の指導法(小・中) ③ 教育方法論(ICT活用を含む) ③⑤ 体力測定・評価法 バイオメカニクス	③ ③ ③ ③ ②③ ②③ ②③ ③	衛生学・公衆衛生学 学校保健(小児保健・精神保健・学校安全及び教職研修を含む) 初等中等教科教育法(体育・保健体育) 中等教科教育法 I (体育) 中等教科教育法 III (保健) 総合的な学習(探究)の時間の指導法(小・中・高) 生徒・進路指導の理論と方法(小・中・高) トレーニング論	①② ①②④⑤ ③ ③ ③ ④ ③ ③	中等教科教育法 II (体育) 中等教科教育法 IV (保健) 特別活動の指導法(小・中・高) 教育相談の理論と方法(幼・小・中・高) 運動部活動の指導法	③ ③ ③ ③ ③				
	発展科目					発達心理学	⑤	カウンセリング論 学校・学級経営	③ ④	学校心理学 授業実践演習	③ ②③④			チーム学校論	④	
関連 科目	生涯スポーツ I	③	生涯スポーツ II English and Global Teaching 英語コミュニケーション I 英語コミュニケーション II 英語コミュニケーション III 英語コミュニケーション IV	③ ①④ ①④ ①④ ①④	発育・発達論 医学・スポーツ医学 生涯スポーツ III インターンシップ I	⑤ ③⑤ ③ ⑤	健康づくりの理論と方法 スポーツ指導法	①⑤ ③	心理療法概論 健康運動特講 I インターンシップ II	③ ③ ⑤	栄養学・スポーツ栄養学 運動プログラム管理 生活習慣病と身体運動	① ⑤ ①				
	実習科目	初等中等学校体験活動 A 健康体験実習	③ ③		介護等体験活動	⑤				初等中等学校体験活動 B	⑤	中等教育実習事前事後指導 初等中等教育実習(小・中) 中等教育実習(中・高) 健康実践演習	②③ ①③④ ①③④ ⑤	②③ ③ ④	教職実践演習(中・高)	④
研究科目								教育学研究法 I	⑤	教育学研究法 II	⑤	卒業研究 I	④⑤	卒業研究 II	④⑤	

【ディプロマ・ポリシー】

- ① 体育・スポーツ教育現場に求められる教養的知識を修得し、専門的職業人としての役割を果たすことができる。
- ② 体育・スポーツ教育の理念、歴史、思想、制度に関する基礎的な知識と教員に求められる資質能力を修得し、スポーツ教育者として主体的に判断し行動することができる。
- ③ 生徒理解や教育相談に関する基礎的知識、技能とともに体育教科に関する専門的知識、技能を修得し、体育・スポーツ教育現場において教育活動を実践することができる。
- ④ 生徒理解や学級経営等に関する諸課題を探究し、修得した体育・スポーツ教育者としての基本的資質、能力を使命感と責任感をもって教育活動の実践に活かすことができる。
- ⑤ 心身の健康、身体の機能などの基礎的理論と専門的知識を修得し、教育研究を通して地域社会に貢献することができる。